

## 問題【英語】

次の英文を日本語にしてください。

Seeing is believing.

### 豆知識 雑学コラム

## 英語のことわざ

ことわざには大事な文法や構文がたくさん使われています。今回は、そんなことわざを使って英文法を勉強していきましょう。

1. The pen is mightier than the sword.

(ペンは剣よりも強し)

mightier は mighty (強力な) の比較級です。ここでの“pen”は筆記用具のペンではなく、言葉や言論を指します。また、剣は武力の象徴ととらえることができます。つまり、武力よりも言葉のほうが人を動かす力を持っているということです。比較級 + than の文法をしっかりと押さえましょう。

2. Seeing is believing.

(百聞は一見に如かず)

100回伝え聞くよりも、一度自分の目で見たほうが勝るといふ、日本語のことわざ「百聞は一見に如かず」と似ています。動名詞の代わりに to 不定詞を使って To see is to believe. でも同じことが言えますが、～ing は「過去」のニュアンスがあり、to do は「現在」「未来」のニュアンスがあるため、「見たから信じるだろう」と「見れば信じるだろう」といった具合の違いが出てきます。

3. It is no use crying over spilt milk.

(覆水盆に返らず)

直訳すると、こぼれたミルクを見て泣いても無駄だとなります。終わったことを嘆いても仕方ないという意味です。spilt は spill (こぼす) の過去分詞。アメリカ英語では、spill - spilled - spilled となり、イギリス英語では、spill - spilt - spilt となります。ここで使われている大事な文法、It is no use ~ing. (～しても無駄だ) は受験で頻出なので、ぜひ覚えておきましょう。

以上のように、ことわざを通して学べる表現はとても多いので、興味のある人はぜひ調べてみましょう。

## 【解答】